

つくば市におけるEBPMの取組について

つくば市 政策イノベーション部長
筑波大学システム情報系客員准教授
森 祐介

ymori@mit.edu



森 祐介 山形県米沢市出身

2011年 4月 文部科学省 ライフサイエンス課 係員
2012年 4月 同 幹細胞・再生医学研究推進室 係長
2012年 9月 東京大学博士(生命科学)
2013年 8月 大臣官房国際課 係長
2015年 6月 大臣官房人事課 専門職(米国留学)
2016年 5月 ハーバード大学ケネディスクール 行政学修士
2017年 5月 ハーバード大学メディカルスクール 生命倫理学修士
2017年 6月 内閣府 政策統括官(科学技術・イノベーション担当)付 総括主査
2018年 7月 文部科学省 科学技術・学術政策局政策課 専門官(総括担当)
2019年 6月 つくば市政策イノベーション部長

筑波大学システム情報系 客員准教授(2021年～)

新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科学教室 客員研究員(2015年～)

マサチューセッツ工科大学(MIT) Program on Emerging Technologies Team Member(2015年～)

日本版ナッジ・ユニット ナッジ倫理委員会 委員長(2019年～)

一般財団法人あなたの医療 理事(2019年～)

東京大学校友会 幹事(2021年～)

文部科学省横断・萌芽的政策検討チーム アドバイザー(2021年～)

茨城県 つくば市

- **市の人口 年間約4,000人増**
247,822人 (2022年1月1日現在)
10,000人 在留外国人
(140の国と地域)
 - **科学のまち**
150 研究機関
20,000人 研究従事者
8,000人 博士号取得者



東京駅から約1時間、成田国際空港から約1時間

つくば市におけるEBPMの取組について：
「封筒のメッセージが返送率に与える影響」を事例に

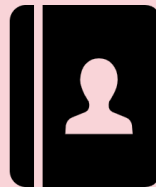
事業概要

避難行動要支援者名簿 社会福祉課

東日本大震災の教訓を踏まえ、市町村に作成が義務付けられた
災害時には、この名簿を活用して安否確認や避難支援を実施

名簿に登録される方

- ・ 要介護認定 3 ～ 5
- ・ 身体障害者手帳 1 級or 2 級の第 1 種
- ・ 療育手帳ⒶorAの知的障害者
- ・ 精神障害者手帳 1 級の単身世帯
- ・ 市が判断する方（独居等）

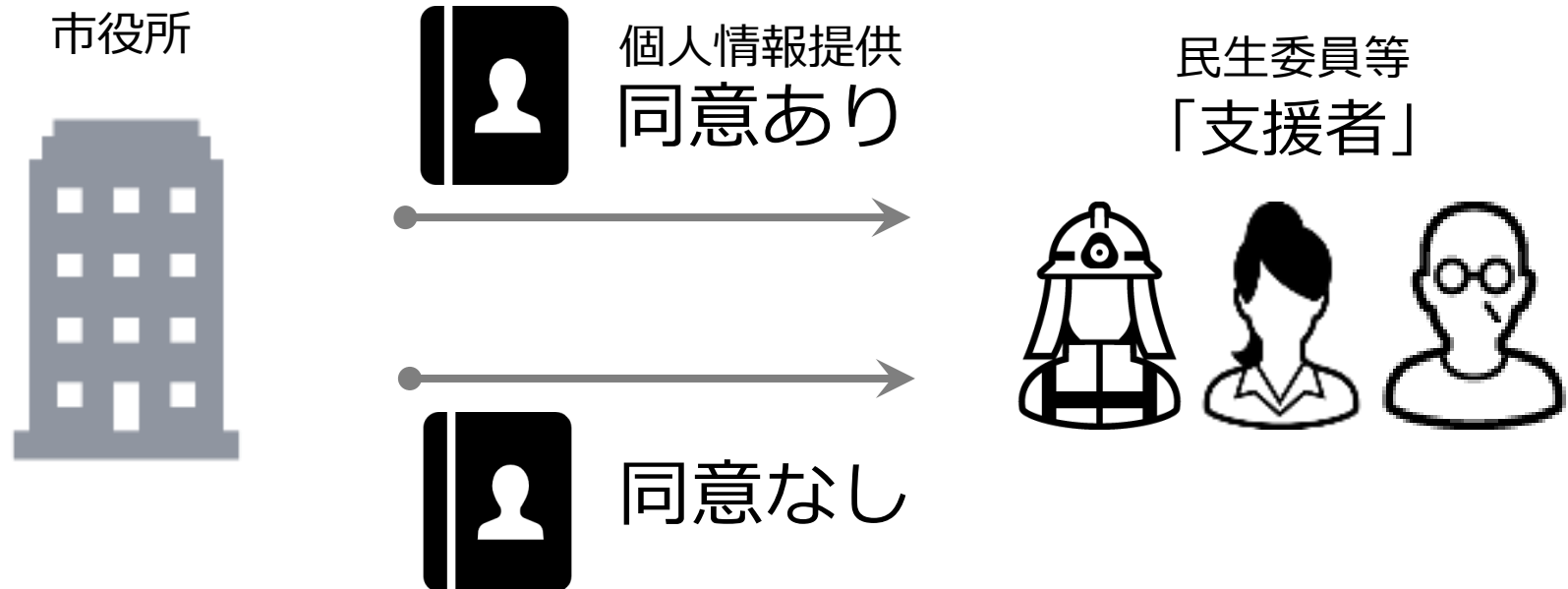


東日本大震災の教訓

- 被災地の死者数の 約 **6** 割が 65歳以上の**高齢者**
- **障害者の死亡率**は被災地全体の死亡率の 約 **2** 倍

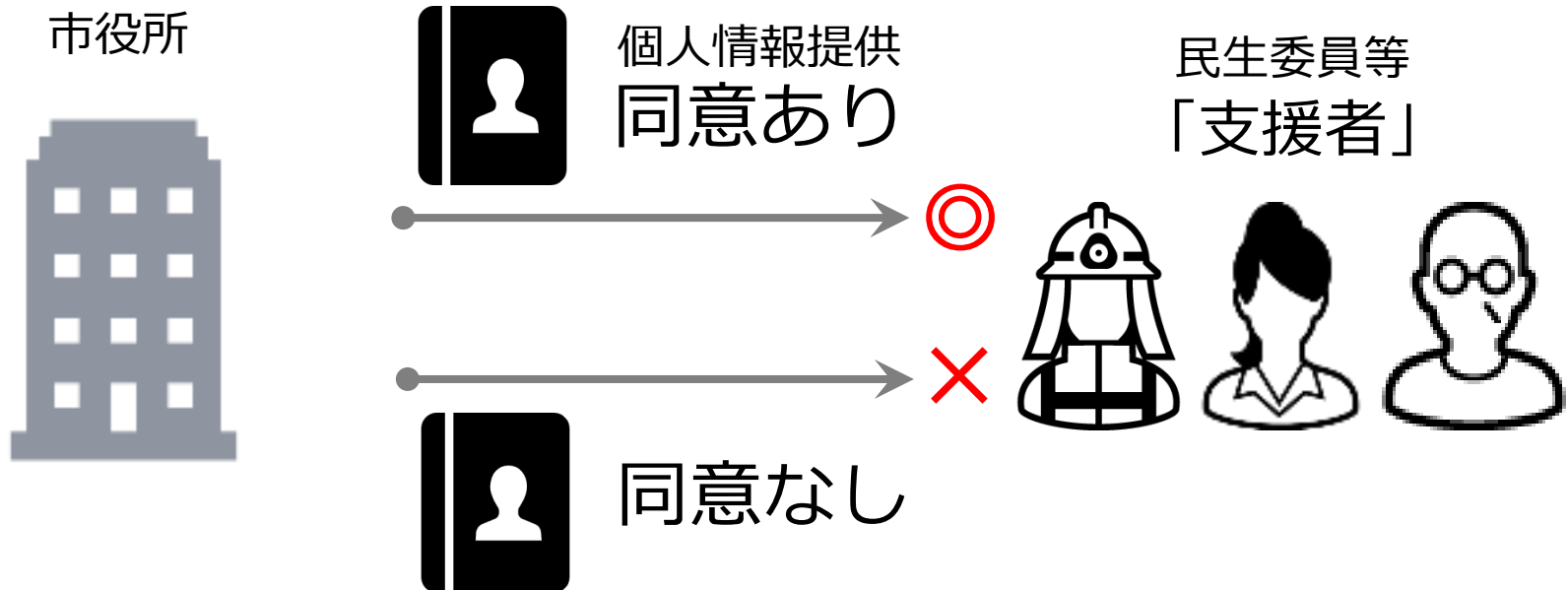
事業概要

【災害時】



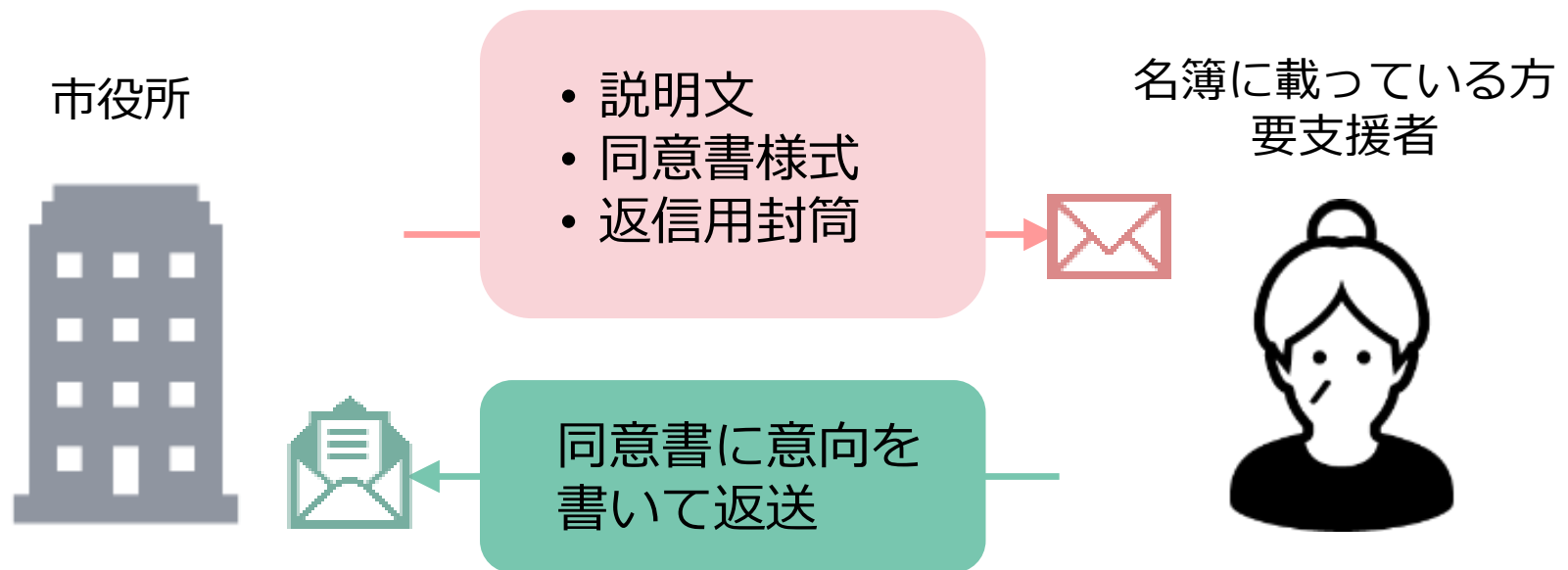
事業概要

【平常時】



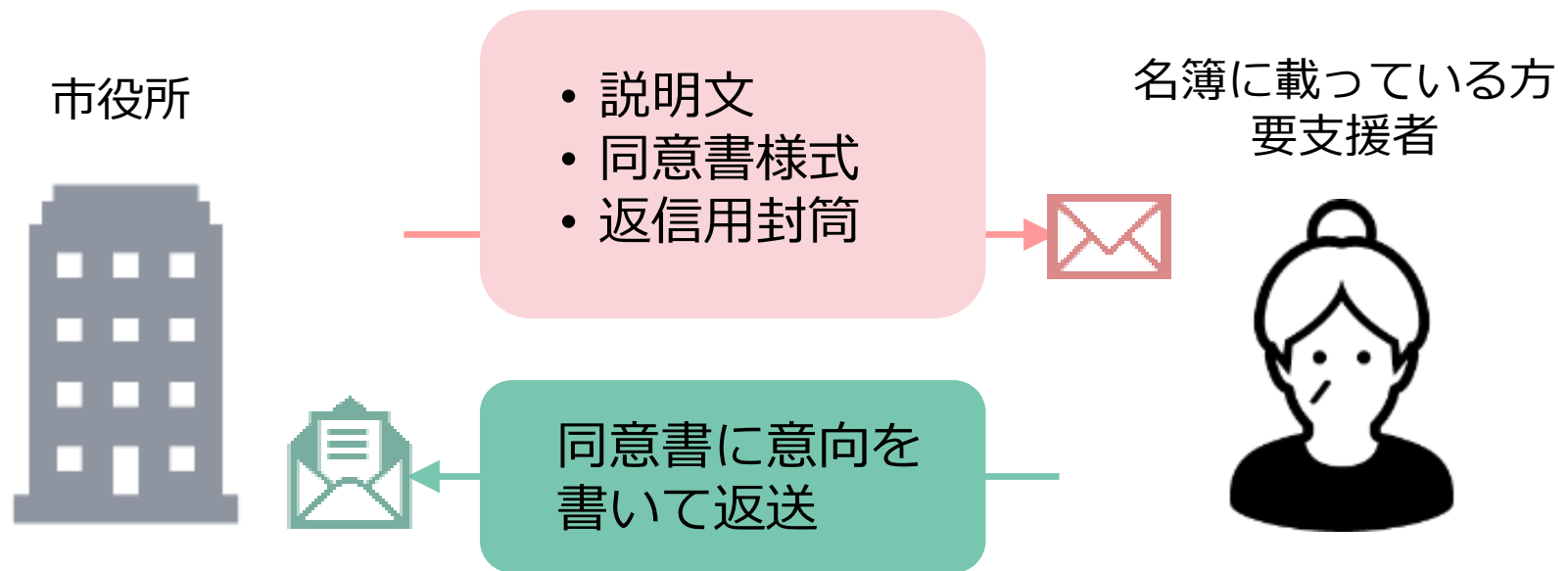
事業概要

【平常時】の個人情報提供について、郵送で意向確認



事業概要

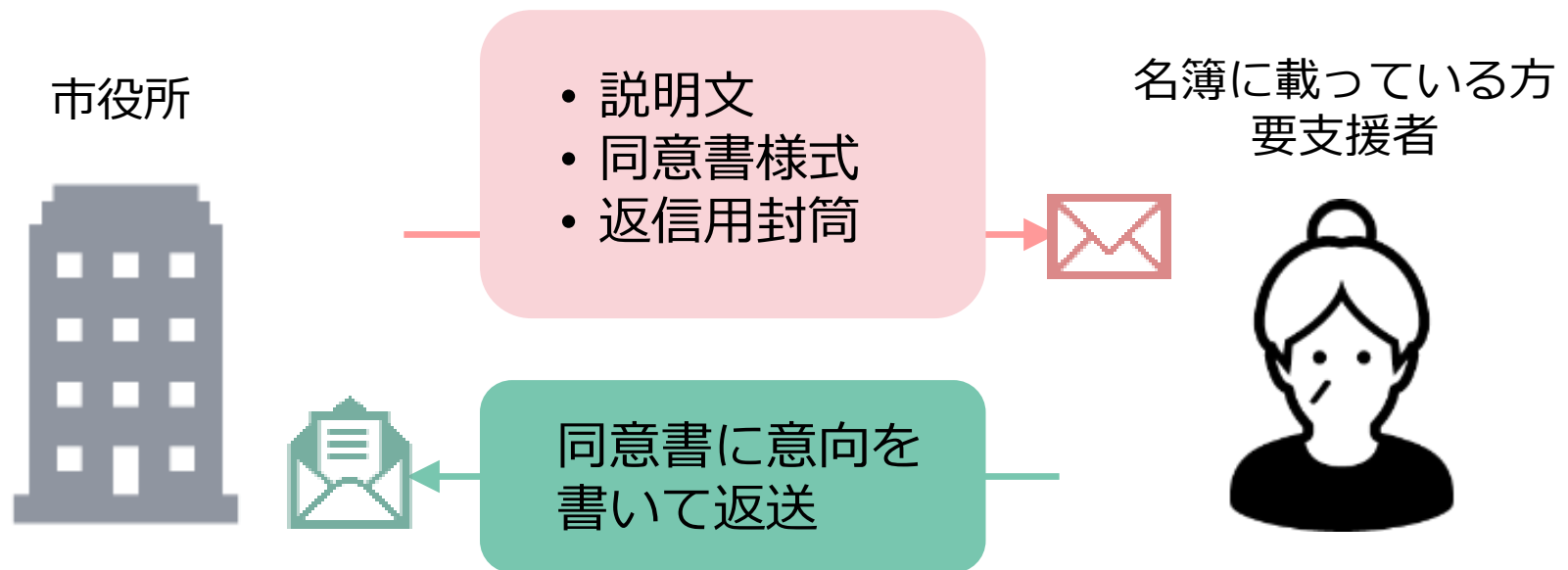
【平常時】の個人情報提供について、郵送で意向確認



返送率 **40%**

事業概要

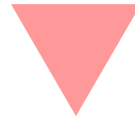
【平常時】の個人情報提供について、郵送で意向確認



返送率 **40%** 約**9**割 同意する

事業概要

返送率をあげる



平常時の個人情報の提供について
「同意する」を増やす

同意する = 対象者数 × **返送率** × 同意率0.9

行動プロセスマッピング



要支援者の方が

通知を受け取ってから同意書を返送するまで

通知が届く

開封しよう

読もう

理解する

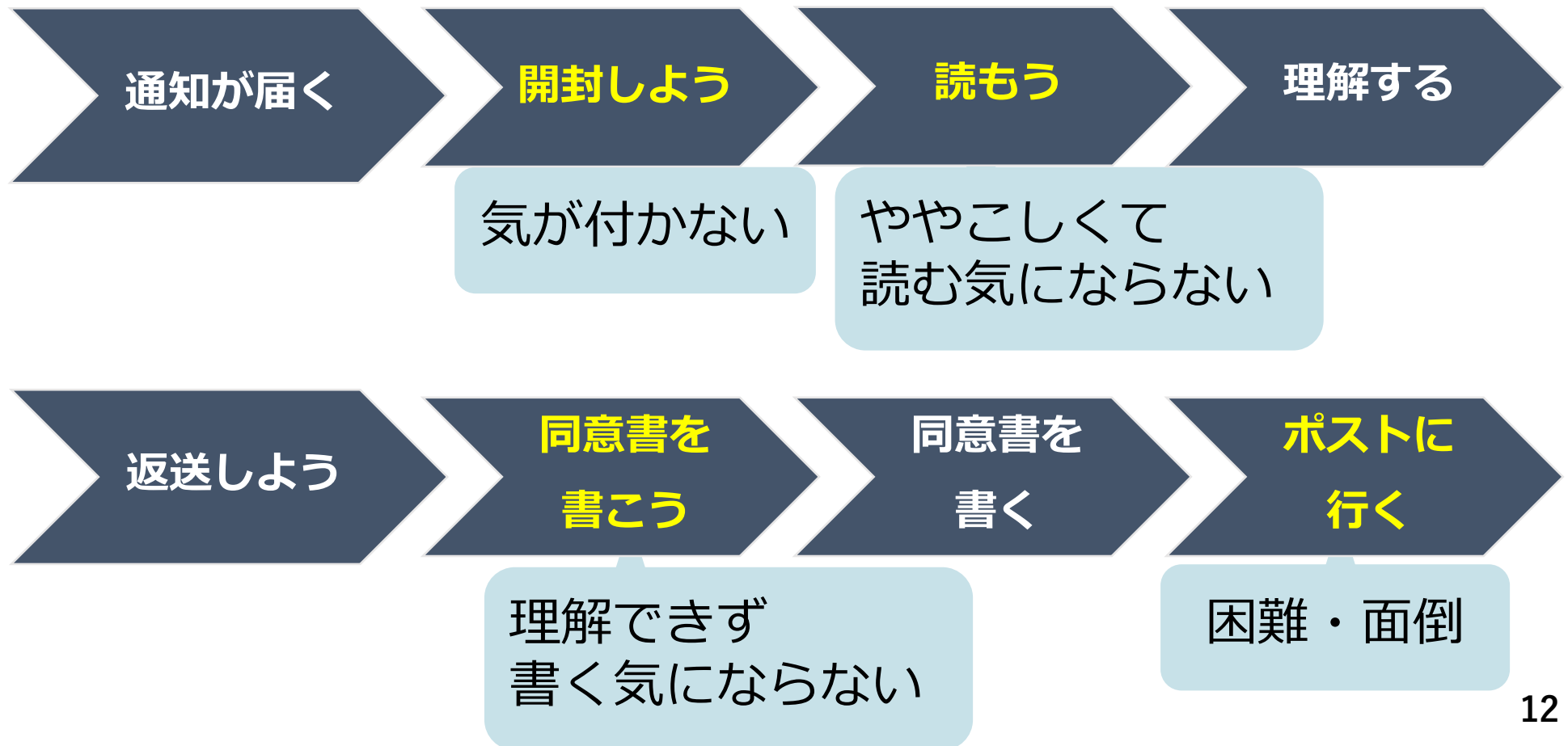
返送しよう

同意書を
書こう

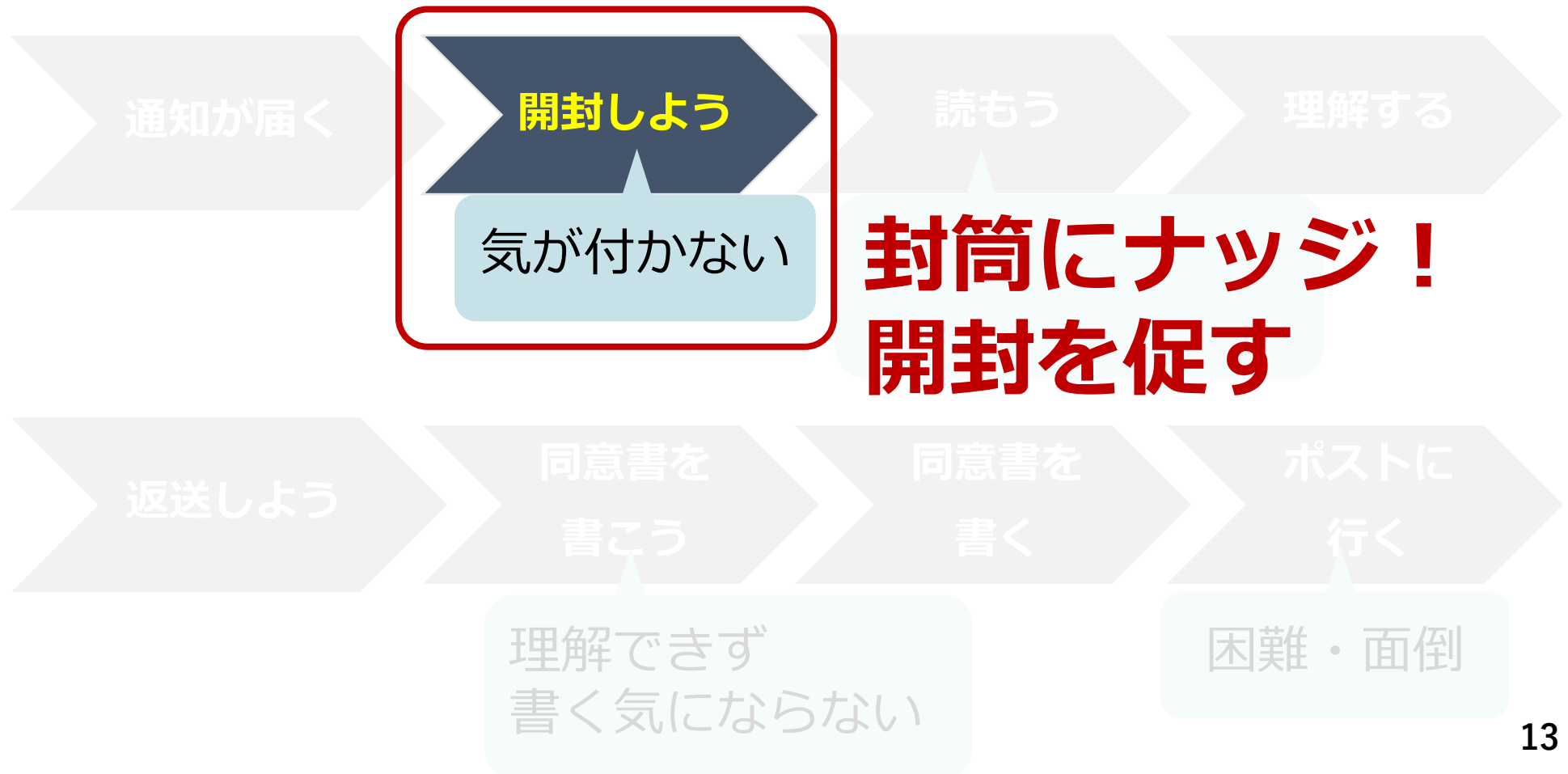
同意書を
書く

ポストに
行く

行動プロセスマッピング

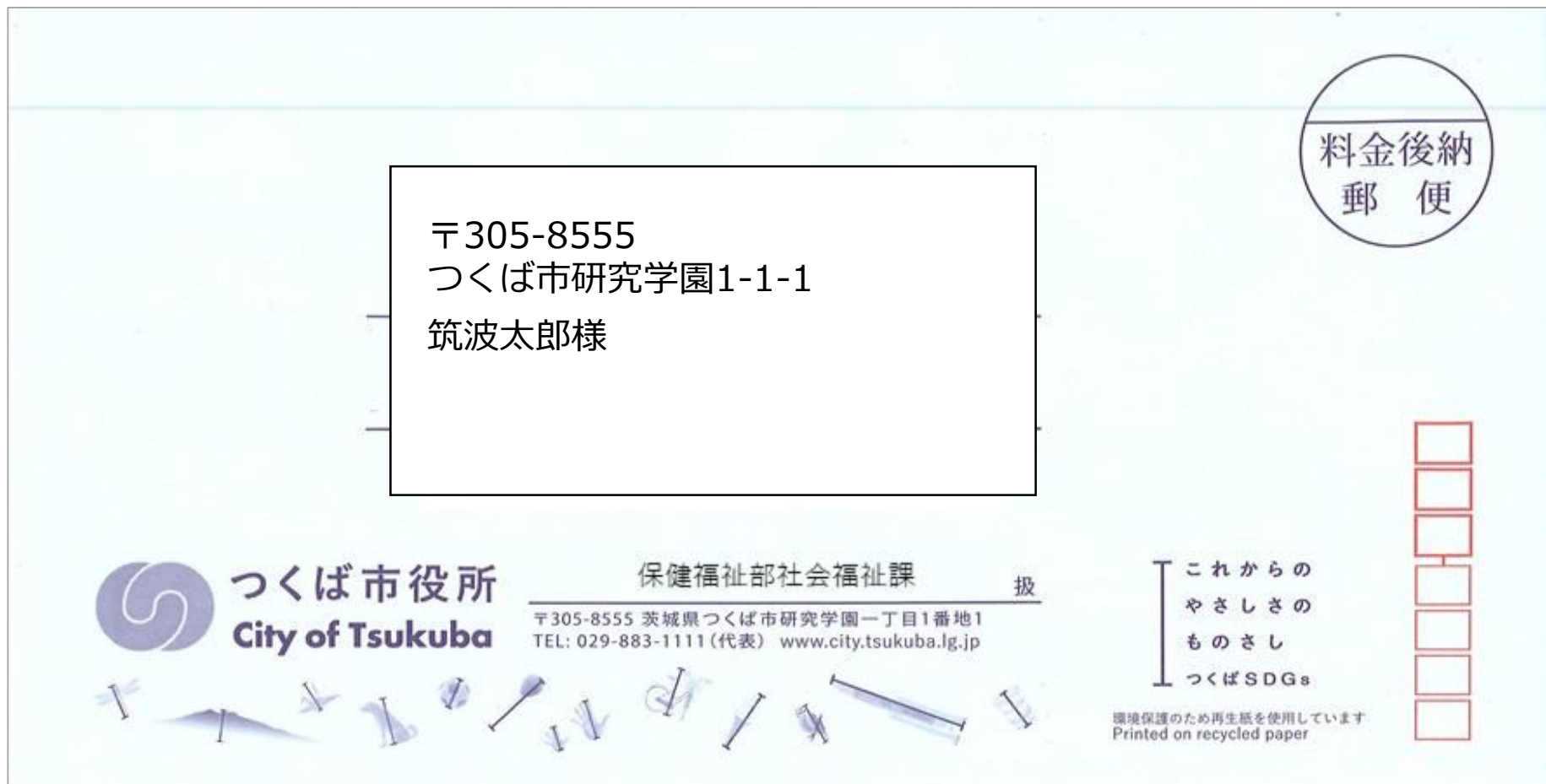


行動プロセスマッピング



ナッジの内容

従来の封筒



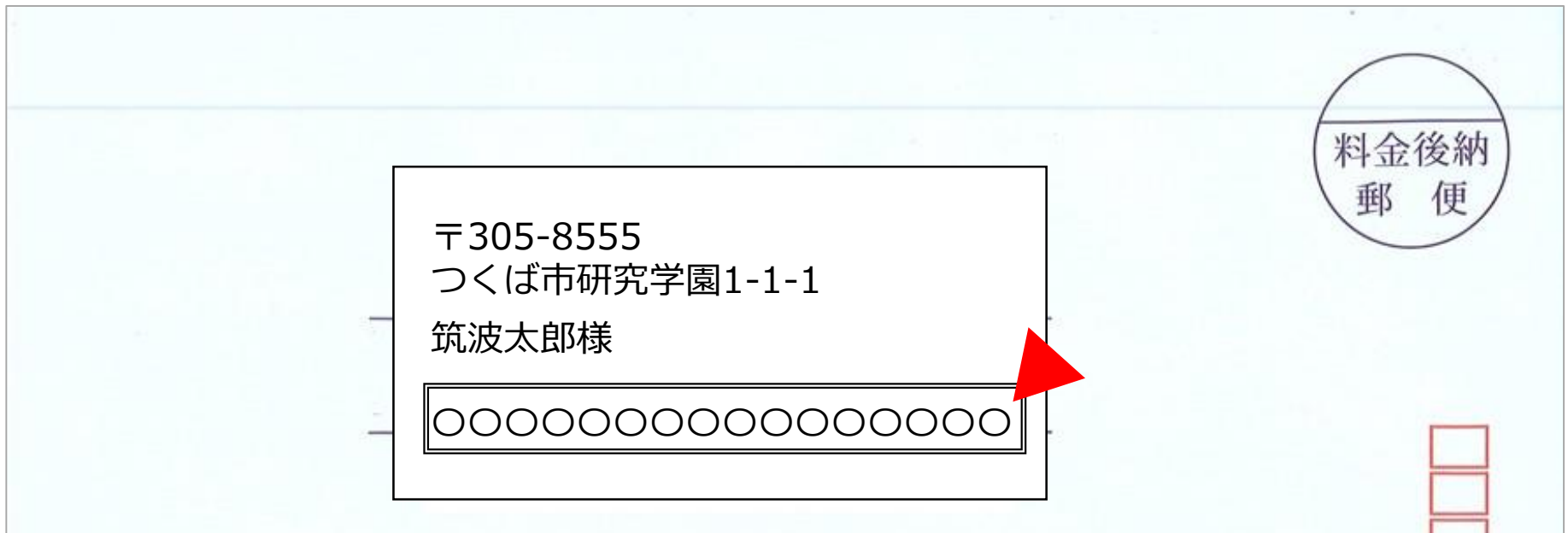
ナツジの内容

ナツジ活用封筒

		
〒305-8555 つくば市研究学園1-1-1 筑波太郎様		
 つくば市役所 City of Tsukuba 保健福祉部社会福祉課 〒305-8555 茨城県つくば市研究学園一丁目1番地1 TEL: 029-883-1111(代表) www.city.tsukuba.lg.jp		
これからの やさしさの ものさし つくばSDGs		
環境保護のため再生紙を使用しています Printed on recycled paper		

ナツジの内容

ナツジ活用封筒



**シンプルかつ明確に伝える：短く
印象的・魅力的にするため：囲む**

ナッジの内容

メッセージは3種類



【動作指示の明確化】

〇年〇月〇日までにご返送ください



【パーソナライズ】

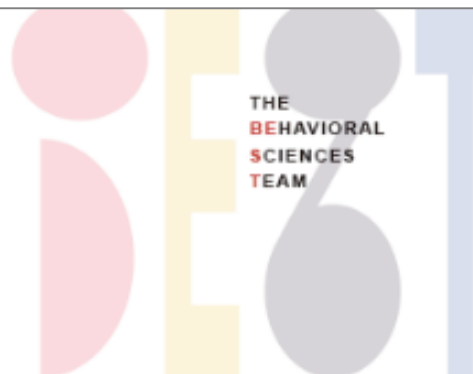
〇〇さまに大切なお知らせです



【利得の強調】

避難支援を受けられる可能性があります

倫理チェック



ナッジ等の行動インサイトの活用に関わる 倫理チェックリスト

①調査・研究編

令和2年3月

日本版ナッジ・ユニット BEST



Behavioral Sciences Team
for a better choice

チェックリスト

当てはまっているものはチェックボックスに✓を入れてください。

No.	チェック項目	チェック内容	✓
A. ナッジの定義の理解について			
1	ナッジの定義についての理解	ナッジの定義やその範囲を正しく理解し、ナッジを含む行動インサイトの活用に関わる調査・研究（以下「調査・研究」）を実施し遂行する能力を有していますか。	✓
B. 調査・研究の環境整備について			
2	調査・研究の実施体制	調査・研究を計画・実施する上で、No.3からNo.5に示す体制を整備し、手続きを定めていますか。	✓
3	調査・研究の実施責任者	調査・研究の計画・実施に当たり、調査・研究を統括し、導引及び責任を有する実施責任者を任命していますか。	✓ 資料
4	調査・研究遂行中の問題への対応	調査・研究遂行中に起きる予想しない様々な問題に対して、解決のために取り組み準備ができていますか。	✓ 相談体制 外部
5	賛否への対応と情報開示	以下の賛否及び情報開示の体制及び手続きを定めていますか。 ① 調査・研究に関する賛否及び情報開示の方法及び手続き ② 調査・研究中止及び終了後の調査・研究実施者への連絡方法 ③ 調査・研究中止及び終了後の調査・研究実施者からの情報開示の要否及び賛否の手続き	✓ 賛否への対応 情報開示の手続き
6	調査・研究結果の不適切な内容への対応	プライバシーに関わることや、不適切と思われる内容が調査・研究結果に含まれていることが調査・研究実施者から指摘された場合、調査・研究実施者との話し合いで解決を図るよう体制や手続きを定めていますか。 話し合いによっても調査・研究実施者から承認が得られなかった内容について、指摘を受けた箇所を削除、修正する等、結果に対応する体制や手続きを定めていますか。	—
7	客観的な結果の確保の取組	調査・研究資金や機会を提供する機関・組織の方針や、調査・研究の目的や依頼、調査・研究実施者の利益等によるものであっても、調査・研究の結果を歪めることのないような体制や手続きを定めていますか。	✓
8	データの改ざん、捏造等の禁止	データの改ざんや、捏造、虚偽的なデータ開示、データ改ざんの手続き等について虚偽の記載等を防止するための、チェック体制を整えていますか。	✓ 改ざん防止 捏造防止 虚偽の開示防止

倫理チェック

日本版ナッジ・ユニット BEST ナッジ倫理委員会委員

委員長 森 祐介 つくば市政策イノベーション部長、一般財団法人あなたの医療理事
新潟大学大学院医歯学総合研究科客員研究員（消化器内科）

委員 神里 彩子 東京大学医科学研究所准教授
 栗林 勉 弁護士 栗林総合法律事務所代表
 山根 承子 株式会社パパラカ研究所代表取締役
 吉高 まり 三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社
 チーフ環境・社会 (ES) ストラテジスト

（五十音順）

事務局 環境省
事務局委託先 株式会社電力シェアリング、株式会社サイバー創研、一般社団法人ナッジ推進協議会

倫理チェック



チェックリスト14 調査・研究協力者の不利益の回避
ネガティブな影響があった群には電話や再通知

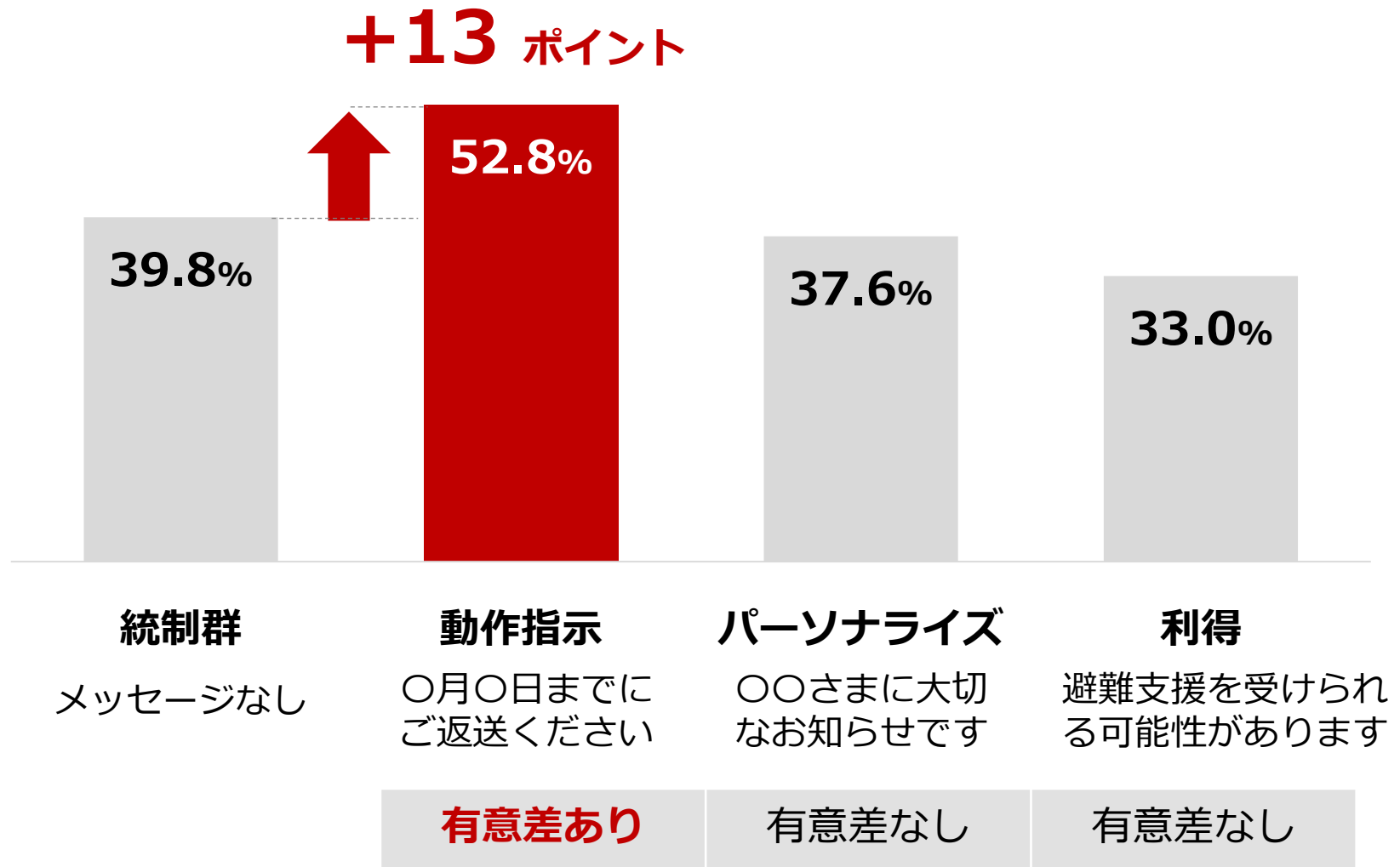


チェックリスト17 事前のインフォームド・コンセント
市のホームページに実証を行うことを掲載



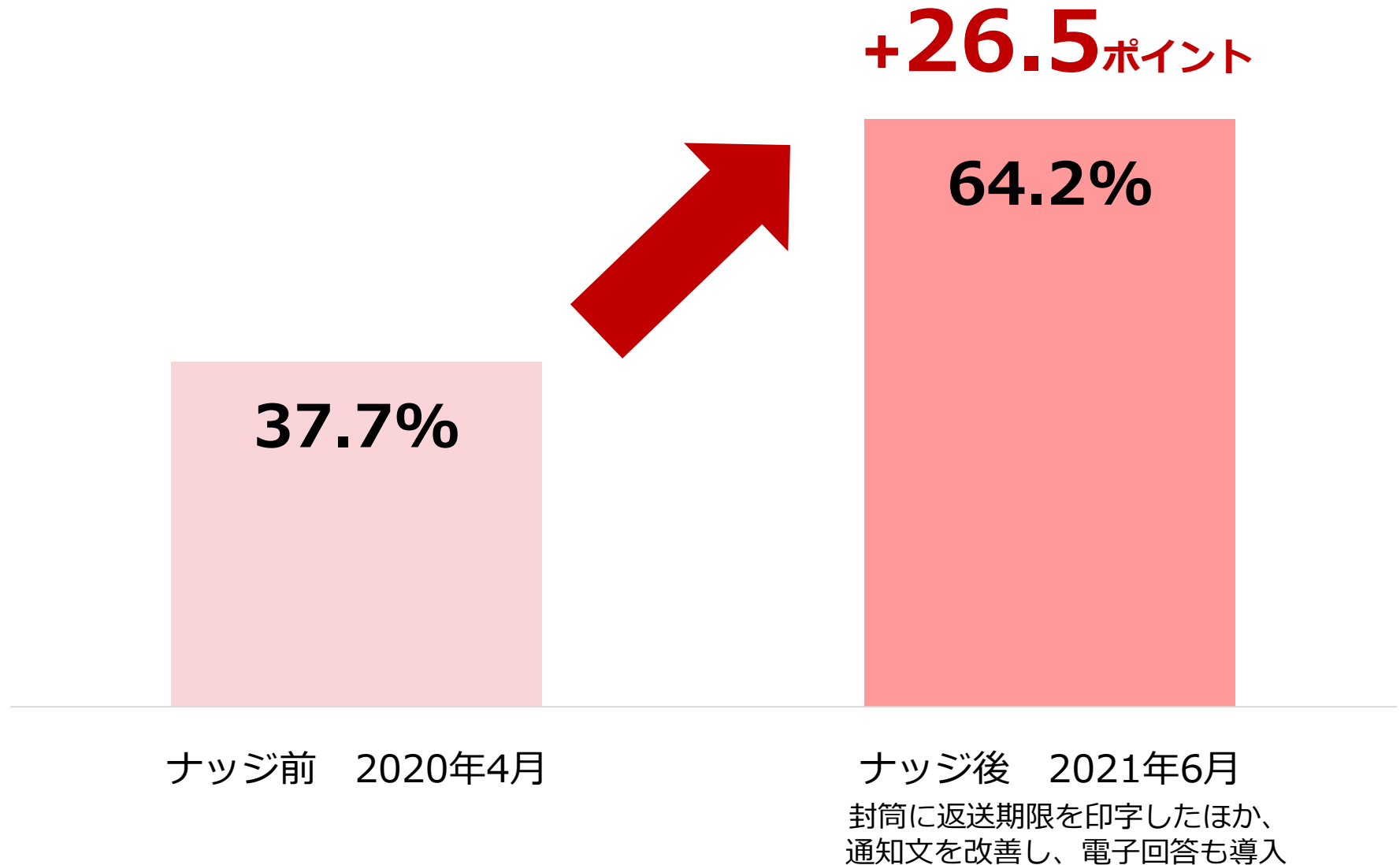
チェックリスト20 途中でやめる権利の保障
担当部署も明記し質問や要望を受け付ける体制を確保

結果



検定方法（母比率の差の検定、右側片側($1.64 < z$)、有意水準 5 %)

社会実装 2021年6月11日までにご返送ください



費用対効果

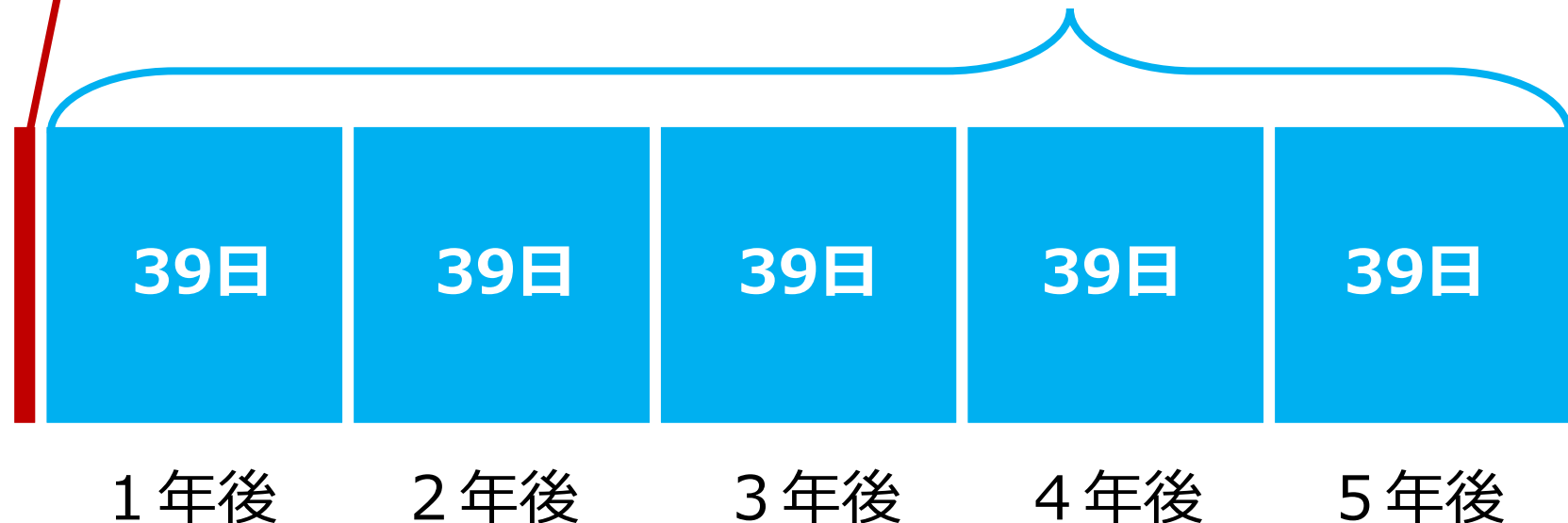
効果（削減できるもの）

費用（初年度）

ナッジ検討に2日

$39\text{日} \times 5\text{年} = 195\text{日}$

$113\text{万円} \times 5\text{年} = 565\text{万円}$



「ベストナッジ賞」コンテストの結果について

令和4年2月18日（金）

環境省では、産学政官民連携・関係府省等連携のオールジャパンの体制による日本版ナッジ・ユニットBEST（Behavioral Sciences Team）の事務局として、ナッジ（英語 nudge：そっと後押しする）やブースト（英語 boost：ぐっと後押しする）を含む行動科学の知見に基づく取組が早期に社会実装され、自立的に普及することを推進しています。

この度、昨年12月に行動経済学会との連携により「ベストナッジ賞」コンテストを開催し、幅広い分野の社会・行政の課題の解決に向けて、ナッジ等の行動科学の理論・知見を活用して行動変容を促進し、効果を測定した実績のある取組を募集し、有識者による審査の後に、行動経済学会第15回大会におけるプレゼンテーション審査を実施した結果、上位2件をベストナッジ賞（環境大臣賞）として選定しましたので、お知らせします。

○ 審査の結果

以下の取組が優良事例として選定されました。

- (1) 実施主体：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
 - ・ 取組内容：固定資産税の口座振替勧奨ナッジ
 - ・ 実施場所：神奈川県横浜市戸塚区
 - ・ 取組概要：固定資産税を納付書で都度納付する場合、納付書の紛失や納期限の失念等により納期内納付されない課題に対して、口座振替納付案内にナッジをちりばめたチラシを同封し、口座振替の申込率が高まるかどうかを効果検証した。
http://www.env.go.jp/earth/ondanka/nudge/renrakukai26/mat_01.pdf
- (2) 実施主体：つくばナッジ勉強会
 - ・ 取組内容：避難行動要支援者の同意書の返送率の向上～封筒メッセージの効果検証～
 - ・ 実施場所：茨城県つくば市
 - ・ 取組概要：避難行動要支援者の同意書の返送率を向上させることを目的に通知の封筒に関心・興味を引く可能性のあるナッジを組み込んだメッセージを印字し、封筒メッセージの効果測定した。
http://www.env.go.jp/earth/ondanka/nudge/renrakukai26_1/mat_02.pdf

（参考1）募集及び審査の方法

以下の（1）～（6）の全ての条件を満たす取組を募集しました。

- (1) 新規性
国内外で類似の事例がないか。比較的最近の取組であるか（他の分野で事例があっても、その分野への適用に新規性があれば良い。）。
- (2) 社会的意義
社会や行政の課題の解決に向けた取組であるか（分野は問わないが、新型コロナウイルス感染症対策等の最新のトピックも歓迎する。）。
- (3) 用いた行動科学の理論・知見の適切性
ナッジ等の行動科学の理論・知見を適切に用いているか。作業仮説は適当か。

世界の
あしたが
見えるまち。
TSUKUBA